

# 天草グリーンライフ コミュニティ事業の取組状況

市などでは、団塊の世代の方々や都会に住んでいる人たちが出身地などに戻って生活するU・J・ターナーを望む方々を対象に「天草グリーンライフコミュニティ事業」に取り組んでいます。

この事業は、増大する遊休農地を活用して、都市住民に天草の海・山・郷の豊かな自然の恵みを生かした天草ならではの田舎暮らしを提供し、天草への定住や、都市と天草の両方に居住地を持つ二地域居住などにつながることで、過疎化・高齢化が進む集落(地域)の活性化を図ることを目的に取り組んでいるものです。今回は、同事業の取組状況についてお知らせします。



▲短期滞在型体験施設「かねやき倶楽部」



▲長期滞在型体験施設「ダーチャかねやき」

## 田舎暮らしを体験できる施設ができました

市と特定非営利活動法人グリーンライフあまくさ(西山忠彦・理事長)では、平成18年度から天草グリーンライフコミュニティ事業に取り組み、各種イベントなどでのPR活動や天草で暮らそう！体験ツアーなどを共同で実施しています。

この事業の一つとして、都市住民に気軽に天草へ来ていただき、田舎暮らしを体験してもらおう短期滞在型の施設「かねやき倶楽部」と、四季を通じて天草暮らしを堪能していただく長期滞在型の施設「ダーチャかねやき」を下浦町金焼地区の金焼港周辺に整備しました。

「かねやき倶楽部」は1泊2日から1カ月までの短期間、

「ダーチャかねやき」は1年契約で最長5年まで延長して利用することができます。また、ダーチャかねやきには家庭菜園も整備しているため、自ら栽培した季節の野菜で自給自足的な天草暮らしを体験してもらうこともできます。

これらの施設を利用して、都市住民に地元の地域行事などにも積極的に参加していただきながら、田舎のコミュニティを体験してもらい、天草への定住や二地域居住につなげていただきたいと考えています。

## 市ホームページで「田舎暮らし情報」発信

市ホームページ内に「田舎暮らし情報」コーナーを設けました。

同コーナーでは、空き家等

### ◆「空き家等情報バンク制度」への登録物件の状況

空き家	15件
空き地	7件

### ◆「空き家情報バンク制度」による空き家の利用者と利用希望登録者の状況

利用者	2家族
利用希望登録者	46人

情報バンク制度の紹介や空き家・空き地の物件情報のほか、空き家などを借りたい人・買いたい人や、貸したい人・売りたい人の同制度への登録方法などを掲載しています。

なお、3月19日現在の空き家等情報バンク制度への登録状況は右表のとおりです。市内に空き家・空き地を所有している人で貸し出しや売却が可能な人は、本庁(別館)・農業振興課へご連絡ください。

※詳しいことは、本庁(別館)・

農業振興課都市農村交流係

☎②1111内線2591

へお尋ねください。